



さかえ

令和5年
9月号
第478号

発行／栄村役場



～「二十歳の集い」を 開催しました！～

8月15日(火)、令和5年度「二十歳の集い」を開催しました。

詳細は、4～5ページで特集しています。

主な内容

- ツール・ド・苗場山 P 2－3
- 栄村「二十歳の集い」 P 4－5
- 北野天満温泉温泉棟の新築工事 P 6
- 令和5年度冬期職員の募集 P 7
- 空き家バンクへの登録 P 8
- 農業委員会だより「のぞみ」(第93号) P 18－19
- 公民館報(第354号) P 20－27



開会式 村長あいさつ



魔女も
お出むかえ



炎天下の中待機中



五宝木トンネルがライトアップ

8月6日(日)、栄村恒例の真夏のサイクリングイベント「ツール・ド・苗場山」が行われました。このイベントは、毎年8月上旬に行われている、栄村の夏の到来を感じさせるイベントです。新型コロナウイルスの影響等により4年ぶりの開催となりました。

当日は200名を超える村内外の方に参加していただき熱気が満ち溢れた中、参加者それぞれが自身のペースでサイクリングを楽しむ姿がありました。特に、栄村の美しい景色・エイドステーションでの交流等が大変好評であり、SNSにも「また、来年も参加したい」という投稿が見られました。

二十歳の集い

8月15日、晴天の中で行われた「二十歳の集い」には、華やかに着飾った合計20名の参加者が集まり、友人たちとの久しぶりの再会を喜び、晴れ姿を写真に収めたり思い出話に花を咲かせたりしていました。



※敬称は省略させていただきます

2002年度(平成14年)の出来事

- ソルトレイクシティオリンピックが開幕
- 2002 FIFAワールドカップ開幕
日韓大会が開催
- 公立の小・中・高校が完全週5日制
- ハリー・ポッターと賢者の石が大ヒット

1/2 成人式

10年前の
二十歳の皆さん



北野天満温泉

新温泉棟の建設進む



木造建築を活かして木をふんだんに使用した内装（イメージ図）



外観は周囲の風景、既存の宿泊棟と調和するような色調となっています（イメージ図）



8月末現在の進捗状況

北野天満温泉の新温泉棟新築工事は、今年度内の完成に向け、着々と工事が進んでいます。

新温泉棟は、これまでの温泉棟よりも全体的にコンパクトな設計となっていますが、木造建築となっており、浴室内部も木の温もりを感じられる作りとなっています。

また、男女別の浴室のほかに、貸切風呂も設けており、家族連れのお客様や、大浴場の利用が困難なお客様などにも、ゆっくりと温泉を楽しんでいただくことができます。

問 商工観光課 観光係 ☎ 0269-87-2702

村内に暮らしの拠点を置く住民

で、自力での住宅等の雪下ろしや道ふみが困難であり、子どもや親せきからも支援を受けることができない世帯に対して、屋根の雪下ろしや道付けの支援を行います。派遣を希望される方は、派遣内容をよくご確認の上、左記のとおり申し込みをお願いします。

対象世帯…自らの労力をもつて雪下ろしや道ふみが困難な、次の世帯の方

- ①高齡者世帯
②母子世帯（18歳に到達し、3月31日を迎えていない子と女性の世帯、65才未満の女性と高齢者の世帯）

- ③ 心身障害者世帯
- ④ 疾病世帯
- ⑤ その他援助が必要な世帯

申込方法…役場窓口、秋山支所においてある申込書に必要事項を記載の上、民生課住民福祉係まで提出してください。

申込期限.. 9月29日(金)必着

問・申 民生課 住民福祉係

☎ 0269-873114

「秋の全国交通安全運動」が次

の期間で行われます。これからの時期は、日没時間の早まりとともに夕暮れ時・夜間の交通事故が増加するなど、交通の危険が高まることから、運転者・自転車利用者・歩行者のそれぞれが交通ルールの順守と正しい交通マナーを実践する必要があります。より一層の交通安全を心掛け、自分の命や周りの人の命を守りましょう。

○期間 .. 9月21日(木) ~

9月30日(土)までの10日間

交通安全啓発
動画はこちら



問 総務課 情報防災係

☎ 0269-1871-3112

しあわせ信州創造プラン3・0（長野県総合5か年計画）

しあわせ信州創造プラン3・0
(長野県総合5か年計画)は、今

後の県づくりの方向性を県民と共に有し、共に取り組むための、いわば共創型の総合計画として、概ね2035年の長野県の姿を展望し、これを実現するための今後5年間の取り組みを定めています。

基本目標として「確かな暮らしを守り、信州からゆたかな社会を創る」を掲げ、物価高騰や急速な人口減少など危機的な状況を克服し、県民の命と暮らしを守るとともに、信州の強みや特色を生かし、物質的にも精神的にも満たされた、本来の意味でゆたかな社会を創っていくことを目指していきます。

また、この計画では県内10の広域圏毎に地域計画を策定しています。北信地域計画では、「豊かな大地と自然に恵まれたふるさと雪とともに暮らす北信州」を目指す姿に掲げ、取り組みを進めてまいります。

●概要版は北信地域振興局で配布しています。

問 総合計画全般に関する問い合わせ

長野県庁総合政策課

026-2357-014

問 北信地域計画に関する問い合わせ

北信地域振興局企画振興課

☎ 026912310201

令和5年2月末までにマイナシ

バーカードを申請した方のマイナポイント申込期限は令和5年9月末となっていますので、お早めにお手続きください。役場窓口でも申込手続きを承っています。お気軽にご相談ください。

また、マイナンバーカードの新規申請も随時受け付けています。マイナンバーカードは本人確認書類や健康保険証として利用することが出来ます。今後さらに活用ของ場が広がることが予想されますので、早めの申請をお願いいたします。

問 民生課 住民福祉係

☎ 0269187114

信州SDGsアワード2023の開催について

県内でSDGs達成に向けた取組を表彰する「信州SDGsアワード2023」を開催します。

皆様が実践するSDGs達成に向けた取組の応募をお待ちしてい

～村内の行事等を写真で
お伝えします！～

さあ、広がれ情熱の花
〜栄小3・4年生の取組〜

秋山地区防災訓練の実施
～有事に備える～

問

飯山消防署 栄分署
☎0269-87-1119



各地区での夏祭り



栄村トマトジュース
用トマトの収穫が行
われました

栄村農業委員会の新体制が始まりました

令和5年7月19日の任期満了に伴い、新体制による農業委員会が20日から始まりました。初回の定例会は7月20日に開催され、各地区から農業委員の推薦を受け、議会の同意を得た10名に、桑原副村長より任命書が手渡されました。会長に市川憲一氏、会長職務代理に中村久美子氏が委員の互選により選出されました。

また、農地利用最適化推進委員は、農業委員会が委嘱するもので、推薦等を受けた4名に、会長より委嘱状が交付されました。



ごあいさつ



振興部会長兼農業委員 廣瀬秀勝

1点目は、栄村の農業ビジョンを描くために農業委員会を中心とした農業団体、行政組織により懇談会を実施します。



会長就任にあたって
農業委員会会長 市川憲一

7月20日に開催された農業委員会において、会長に選任されました市川憲一と申します。

農業は食料を生産し、国土を守る役割を担っており、人が生きていくための最も重要な産業の一つです。14名の委員で、自由な発想、傾聴及び協力を合言葉に、農業以外の分野とも共同し、栄村の未来に明るい兆しが見えるような農業委員会を目指したいと思っています。村民の皆様には、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

栄村 農業委員会だより

実施する予定です。農業従事者の高齢化により、集落の農業の担い手確保をどうするか課題が身近に迫ってきています。その中で、農家の皆様の現場の声を聞き、それに基づいて会談を実施し、村の農業の方向性を見出していけたらと考えています。

2点目は栄村の伝統野菜である「ししこしょう」をどう生かしているか研究を進めたいと思います。ししこしょうは、昭和30年頃から長い間生産されており、平成28年には、「信州の伝統野菜」として、県から認定されているものの、生産者の高齢化と使用用途が限られていて、思うようにそのブランドネームが知れ渡っていないと感じております。ししこしょうの料理方法や用途のレパートリーを広げられれば、ししこしょうの生産振興につながると思います。現に、松代高等学校商業科の生徒が企画考案した「松高カレー」には、ししこしょうが使われています。そこで皆さんから、ししこしょうを使った料理方法、楽しみ方があれば是非教えていただきたいと思っています。みなさんの声を集約し、村の新たな魅力をPRできるような商品化につながるよう取り組んでいきたいと思っています。



農地部会長兼農業委員 齋藤元一

北野校区の農業委員となりまして、3期目になります。天代地区の齋藤です。これから3年間よろしくお願ひします。今期も農地部会長を務めることになりました。農地部会の令和5年度の活動方針としては、左記に示すことに取り組めます。

① 農地パトロールを実施し、村の農地の集積・集約化を進めます。今年には長瀬地区をメインに農地パトロールを実施します。中山間地域で農地保全や住民の生活支援等を担う「農村型地域運営組織（農村RMO）」について、農業委員会で研究し、地域の実情を考えながら事業ができるかどうか検討します。秋山郷地域づくり協議会の取組を生かし切磋琢磨しながら取り組めます。

② 地域の皆様からのご支援、ご協力をお願い致します。

No.93

〈発行〉
栄村農業委員会
〈編集〉
農委編集委員会

農業委員・農地利用最適化推進委員の役割

- ① 農地の確保と有効利用に向けて取り組みます ② 農地等の利用の最適化に取り組めます
③ 農業の担い手の育成・確保に取り組めます ④ 地域の課題解決に向けて取り組みます

農業委員



油科 恵子
(平滝)



福原 初
(横倉)



廣瀬 明彦
(青倉)



樋口 秀孝
(森)



廣瀬 秀勝
(森)



中村久美子
(長瀬)



齋藤 元一
(天代)



佐藤 慎平
(坪野)



福原 高男
(小赤沢)

農地利用最適化推進委員



月岡 勝彦
担当地区：水内地区



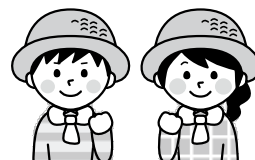
宮澤 秀明
担当地区：西部地区



齋藤 諭
担当地区：東部地区



相澤 博文
担当地区：秋山地区



農業者年金

農業に従事する方ならご加入いただけます

加入資格：①20歳以上～60歳未満の国民年金第1号者 ②年間60日以上農業に従事していること

★保険料の額は自由に決められます ★年金は生涯支給されます ★所得税・住民税の節税になります

～詳しくはお近くのＪＡ、農業委員、農業委員会事務局までお尋ねください～

編集後記

7月からあまり雨の降らない暑い日が続いており、水路の乾きが続いています。新潟県魚沼地域の水田では、水不足により被害を受けているようです。天候に悩まされる農業者同士で、乗り越えていきたいです。
今回の「のぞみ」より編集員新メンバーでスタートします。特集記事で取り上げて欲しい内容について募集しますので、意見をお寄せください。(編集委員長 中村久美子)

お知らせ

農地等の相続登記はお済みですか？

所有者不明土地発生防止のため令和6年4月1日より相続登記申請が義務化されます。先代から引き継いだ不動産の相続手続きを進めていただくようお願い致します。

農地利用状況調査（農地パトロール）実施します

農地の確保と遊休農地化の防止を目的として農地パトロールを実施します。皆さんの畑や田んぼに立ち入ることがございますが、ご理解とご協力をお願い致します。

農地取得における下限面積が廃止されました

令和5年4月1日の農地法改正により廃止となり、今後は小面積でも、「農地の取得」が可能になりますが、権利取得に必要なその他の要件は継続となりますので、申請の際はご相談ください。

栄村自然植物園
に行こう！

秋の花が見頃です

北野天満温泉の近くにある栄村自然植物園。村内の様々な植物を集めた園には春、夏、秋と季節ごとに可憐な花が所々に咲きます。

今年は、草刈りなどの管理をしてくださる村内ボランティアの数も増え、村外から東急建設さんが来てくださるなど活動も活発化しています。暑さもだんだん落ち着いてきました。ぜひ植物園をゆっくり散歩し、北野天満宮にも行ってみませんか？盆花のオミナエシや、花も茎も白いカワラハハコ。里山に咲くツリフネソウなどが見頃です。

草刈りなどのボランティアも随時募集中です。昨年度、ジオパークの中沢英正先生が植物園を歩き、きれいな地図も作ってくれました。そういった植物をよく知っている先生方もよく来られるので、山のこと、植物のことなどこれから知っていきたい！という方にもおすすすめですよ!!お気軽に栄村公民館にお問い合わせください。



オミナエシ



ツリフネソウ



カワラハソコ



ジオパークで作成された植物園の花マップ（秋）



植物園作業チームと
村内村外ボランティア

公民館報

たかえ

第354号

令和5年9月1日発行

■ 発行
栄村公民館
〒389-2703
長野県下水内郡栄村
大字堺9214-1

■ 電話
0269-87-2100

■ 編集
栄村公民館報編集委員会

スポット!

楽しい人生に趣味は欠かせない!
家のことに百姓仕事、地区行事もいろいろある。そんな日常の中で趣味を持ち、いきいき輝く方にスポット!
その楽しさ・魅力を発信します。



今回のスポットはジオパークガイドをやっている小滝の中沢謙吾さん。

地域の魅力を少しでも知ってもらいたい

謙吾さんは栄村の小中学校での地域学習や観光ガイドなど、精力的に地域のことを発信し続けています。きっかけやこれからの夢を聞きました。



—地域の魅力を伝える活動を始めたきっかけは?—

きっかけは12年前の地震でね。栄村は地震が来ないところだと思って

いたの。色々調べて、地震には地質や地形が関わるということを知った。その時ちょうど苗場山麓ジオパークの立ち上げがあったので、関わろうと思ってジオガイドの勉強をしたんだ。そしたら、自分の知らないこの地域のことがたくさん次から次へと出てきて、はまっちゃったというのが最初かな(笑)。
60年生きてきて、地元のことを何にも知らないということに気づいたんだ。それまでは牛飼いをやってたので、仕事中心に考えると「なんてよくない場所だろう」と思っていたよ。いいところを全然見ていなかった。
ジオ活動を通じて考えが変わっていったね。素晴らしいところだと思つたし、外との交流の中では自分たちのいいところを知らなければアピールもできない。これは徹底的に地域を学ぶ必要があるなど。そういう考え方になると、今まで見えてなかったお宝が見えてきて、すごく面白かったな。

—以前お話を聞いたとき、No.1ガイドになりたいという夢を聞きましたが、ガイド活動の魅力は?—

結局自慢話なんだよ(笑)。地域の自慢話。自慢できることが多くて、それをどう伝えるかというのをずっと考えてきた。故郷の自慢話を、都会の人に伝える。栄村の豊かさは新鮮だし、あこがれだよ。話した相手が「ハッ」として、新たな発見をしたということに感動する時が一番うれしいかな。

—今一番やりたいことは?—

この地域のすばらしさを少しでも知ってもらいたいというのが一番か



な。観光客じゃなくて、地域の子供たち、大人たち。それなくして、地域の活性化はあり得ないだろうし、少しでも役に立てれば、栄村も多分変わらなと思っています。

面白い話だと、例えば栄村は縄文時代は日本のどこよりも暮らしやすく「縄文銀座」だった。これは國學院大學の小林先生の受け売りだけど、栄村は食料を得ることがとてもしやすく、森と共生して生きる縄文人が、日本の中でこの地域を選んだ、日本一の地域。それを突き詰めていくと、今私たちがやっている山菜の食べ方も縄文人がほとんど編み出したりしていて、それを親やばあちゃんがかうやってたって、引き継いでいる。この地域の皆が縄文の技を四、五千年前から伝承している。これってすごいことですよ。

そういうお宝の話、いろいろあるんだけど、私知ったり、見つけたりするのほんの一部で、深掘りもできない。だから、子ども達には興味を持ったなら色んなものの専門家になってくれってお願いをしているんだ。

楽しそうに地域の魅力や夢を語ってくれた謙吾さん。来月号から「おら村の宝」コーナーを謙吾さんに紹介してもらうことになりました。よろしくおねがいします!!

栄村風土記

⑧

〜永遠に残したい
栄村の暮らし〜

時代の移り変わりとともに村民の暮らしも変容しています。ここでは、後世へと伝えたい、栄村の文化を紹介します。

かねさま

60年に一度来る、かねさま（庚申講）のことを覚えていますか？前回は1980年（昭和55年）に行われたので、次は2040年に行われます。17年後ですね。

かねさまは60日に一度、60年に一度など、干支の庚申（かのえさる）の日や年に行います。60日に一度行っていたかねさまのことを覚えている方も多いと思いますし、まだ秋山では行っている講中（集落の中のグループのようなもの）もあると聞きます。

栄村では60年に一度のかねさまの時、各集落にある「庚申塔」の下に埋めた、60年前のタイムカプセルを掘り出します。小滝にはその時に掘り出した酒壺や古文書が残っています。酒壺には60年前の酒が入っていて、何かドロツとしたものを飲んだ覚えがある、という方もいました。



小滝で出たタイムカプセル。

酒器や古文書など。昭和55年に掘り出されたので、大正9年のもの。

その時に何を埋めたのか。掘り出してみるのが楽しみでわくわくしますね。

長瀬などではウイスキーを埋めたと聞いたのでうまく熟成されていれば高級なウイスキーが飲めるかもしれません。

60日に一度行うかねさまでは、「ひら」や「せえ」などのごつとおを作り、徹夜で宴会をしています。

なぜ徹夜なのかというと、中国から来た信仰が仏教にも混じったようなのですが、人のおなかにいる三尸（さんし）という虫が、庚申の日の夜に、寝ている人の体から抜け出し、天に上り、天帝にこの人悪いことしてますよ、と告げ口をするのだそうです。それを防ぐために寝ずに徹夜で宴会をするとのこと。

真剣にやると大変そうですが、60日に一度飲み会ができると思えば、好きな人には楽しみだったのでしょうね。

昔のことを調べていたら、公民館報の縮刷版や青倉で作った集落マップなどに、かねさまのことが載っていました。各集落の公民館にもいろいろ残っていると思いますのでぜひ17年後を気にして皆さまも探してみてください。



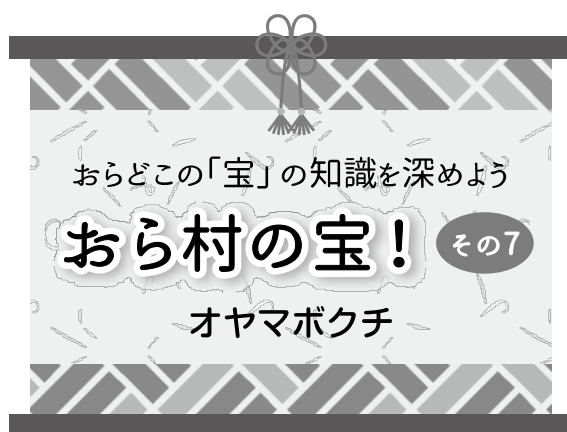
色々な時代に建てられた志久見の庚申塔。ニワトリや猿が描いてあったりと可愛い。よく見ると猿は「見ざる聞かざる言わざる」になっているなど、行動を慎み深くすることで人生を安全幸福にできるとされた。

特に古いものは青面金剛（せいめんこんごう）という神様が描かれています。



「面白い。なんでかわからんだけど面白い」
 広瀬一治さんはそう言って笑った。

栄村の蕎麦の最大の特徴は、オヤマボクチとふのりをつなぎとした。



て使っている独特なものであることは、令和5年3月号のおら村の宝! その6で取り上げました。

それでは、オヤマボクチって何?と尋ねられたら、どうでしょう?

オヤマボクチは、キク科ヤマボクチ属の多年草で、山菜としてヤマゴボウと呼ばれたりもします。花はアザミに似ていますが、色はアザミより渋い感じです。

村内でオヤマボクチを栽培している方はごくわずか。その中で今回は横倉の広瀬一治さんに話を伺いました。

2007年から3年間蕎麦打ち教室に通ったのがきっかけで、栽培を始めたプロフェッショナル。蕎麦も自家栽培を始めたといいます。ご自宅には一治さんが自らこさえたという蕎麦打ち道具も! 1時期は小学校にも先生として教える

に行っていたこともあったそうです。

畑へ、朝夕の涼しい時間に行き、オヤマボクチ一枚一枚の表裏をよく見て、適したものを選択し作業所へ運びます。

「こういうのが、いいんだよな」と教



畑のオヤマボクチ

えてもらいましたが、素人目にはよくわかりませんでした。栽培に關してまだわからないところもあると、おっしゃっていましたが謙虚な姿勢と息が伝わってくるようでした。

作業所には、ずらりとオヤマボクチが丁寧にまとめて干されて暖簾状態。

それが乾くと箱に保管。また収穫、乾燥、保管。

そして、9月頃。保管していた葉のゴミを拾い、煮る工程へ。煮て繊維を取り出す作業は、「5時間かかる」と奥様。「煮るだけ2時間」と一治さん。ゴミはしっかりとっておかないと色が悪くなることも含め、いずれにしてもたいたいそう時間がかかるということは解りました。

できあがったものは、淡いグレイ色のまるでベルベットのような



繊維になったオヤマボクチ

肌触り。滑らかでふわっとしてほぼ無臭でした。100g作るのに、約10kgの葉が必要なんだそう。どれもこれも手間暇のかかることです。

「大変なんぞ」それでも「面白い。なんでかわからんだけど面白い」。

希少な植物と希少な食べ物と希少なひと。おら村の宝。

オヤマボクチの販売価格がやっと上がったそうです。希少価値に見合った豊かさが、作り手と受け手の両方に循環して、栄村独自の面白い豊かさに共振した仲間と共同創造していける、これから先を応援していきたいと思いました。

『元文五年の村定法 その3』

あーそんなことがあったんか

〜ど先生の栄村昔語り〜 其の五十八



地域史料保全有志の会
鈴木 努 (通称：ど先生)
イラスト作成：佐藤洋平

とんでもない猛暑続きの毎日、お変わりなくお過ごしでしょうか。以前どこかで夏が暑く少々日照りの方が美味しい米が穫れる、ということ聞いたことがありますが、今年は度を越した状況のようです。無事に実りの時を迎えられることを切に願います。

前回に続き、村定法を読んでいきましょう。第二条の酒の請売り禁止は後で改めて検討しますので、今回は第三条を見てみます。内容は次の通り、桑・楮の盗み取り禁止と罰則について、『栄村誌』歴史編にも

詳しく紹介されています。

一、持ち分の古畑に植え付け置いた桑・楮の外は一切取らないこと。万一余人の植え付け置いたものを盗み取った見合(発見)次第に毎度、定め置いた通り一貫文づつ過料(罰金)を急度(必ず)取り立てるべきこと。若し(知つていて)見逃したら盗賊と同等と断じて見逃し過料五〇〇文ずつ急度指し出すべきこと。

自分の畑に植えた桑・楮以外は取ってはならず、破つたら罰金を取る、という内容です。一貫文は当時の相場で一両の四分の一で、今風に言うると二万円以下の罰金くらいに相当するようです。こうした盗伐が起きる事情には、内山紙の増産とともに楮の商品価値が上がったため、と考えられています(『栄村誌』)。

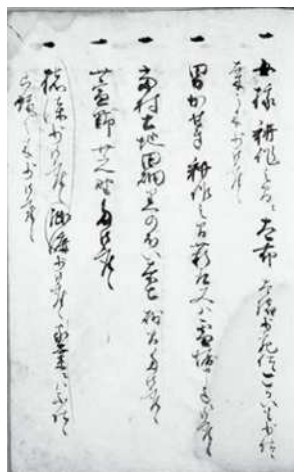
桑・楮の植え付け場所を「古畑」と言っているのはなぜか。辞書では古畑は「古く荒れ果てた畑」を指す

言葉で、字義通りとすると穀類や野菜を作らなくなった畑に楮などを植えて付けたことになりました。収穫まで五、六年かかる楮を植えるには古畑が適当だったのでしょう。また田畑勝手作禁止令(近年は禁令の存在を疑問視する説もあります)が享保二〇年(一七三五)の田方勝手作仕法の発令などで緩和された時期でもあり、畑方四木の内である楮の作付けが始まったとも考えられます。元文四年(一七三九)の村差出帳に「紙漉少し御座候、家業には仕らず候」とあり、冬場の副業に紙漉きをし少々でも稼ぎに充てる様子が窺えますから、盗伐した楮は自家の紙漉きに使うか、または楮皮にして買い手に流したのでしょうか。桑も、村差出帳に「こかい(蚕飼)も少々御座候」とあり、需要のある品物でした。

作物の盗み取りは自村だけの問題ではありませんでした。上総国長柄郡刑部村の事例ですが、村法で「特に綿などは他谷他村まで仕付けているので心得違ひのないように」と定めており、他村との争論を生じかねないうえ、もし他村の者の行為を見逃せば自分の責任が問われる等、実に厄介なものでした。

村法に作物の盗み取り禁止と罰則を設ける事例はほぼ全国で見られます。特に近世後期は人

口流出など農村の荒廃が進み、不作も加わり、多くの村で盗伐盗難に頭を悩ませていました。罰則も、連帯責任で五人組にまで過料を科すもの、村中引き回しの上で五人組に引き渡すものなど様々あり、過料の額は一貫文から三貫文くらい、見逃した者への過料も一般的に行われました。なお飢饉など緊急時には罰則が強化され、箕作村の天保飢饉の際の「小前取極」では村方追放を課す(代わりに小前から村役人に、役所への届けはうまく取り計らうよう暗に求めた様子が窺えます)ことになっていました。また東北地方のある藩領では「吠かぶり」という極刑があったといえます。現代でも農産物盗難の報道を毎年のように耳にします。防犯を専門とする企業などでは、不況による失業・農作物の価格高騰・新たな流通ルートが開発が原因と分析しており、事情は変わっていないような印象を受けます。続きます。



元文四年箕作村差出帳(5条目) 楮、紙漉き

栄村公民館 図書室だより

2023.9

連日、暑い日が続いておりますが、村内の畑には日よけ対策でしっかり帽子などで頭と顔を被い、テキパキ畑仕事をされている方がたくさんおられます。お身体に充分注意してお過ごしください。

新着図書を紹介

とにかく仕組み化 ―― 人の上に立ち続けるための思考法 (安藤 広大)
認知症の人を元気にする言葉かけ・不安にさせる言葉かけ (尾瀬 順子)
師匠はつらいよ 藤井聡太のいる日常 (杉本 昌隆)
ぼくはあと何回、満月を見るだろう (坂本 龍一)
くもをさがす (西 加奈子) / 古事記転生 (サム)
夜果つるところ (恩田 陸) / 鈍色幻視行 (恩田 陸)
時計泥棒と悪人たち (タ木 春央)



『栄村公民館図書室の本の貸し出しについて』

図書室に来て気になる本をぜひ借りてください。

- ★利用可能者 どなたでもご利用できます
- ★貸出冊数 1人5冊 (新刊は2冊まで)
- ★貸出期間 2週間
- ★返却 図書室のカウンターにお持ちください

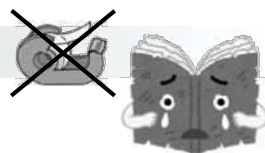


『寄贈について』

資料 (本) を寄贈したい方は相談の上、図書室までお持ちください。資料の内容・状態によりお断りすることもあります。また、図書室の蔵書になるかどうかなどの判断を公民館にお任せいただける方に限ります。

『図書の破損等について』

借りた本を破いてしまった時は直さず職員にお知らせください。
特にセロハンテープなどは経年劣化で変色するため絶対に使わないでください。



★図書ボランティア募集中!★

栄村公民館図書室では土日の午前中、図書室を開けてくださるボランティアさんを募集しています。読書の習慣もできますよ。栄村在住の成人している方ならどなたでもできます。
1～2か月に1度の当番です。お問い合わせは栄村教育委員会事務局 ☎87-3118までお願いします。

★栄村図書室開放時間★

平日 午前8時半～午後5時
土・日 午前9時～正午
※祝日は休館します

★休館日のお知らせ★

9月16日(土)～18日(月)
9月23日(土)～24日(日)
10月7日(土)～9日(月)

★お知らせ★

返却していない本をお持ちの方はなるべく早くお返しください。
諸事情で図書室に来られない方は連絡してください。(☎87-3118)



フットサルクラブのみんな(下段左から2番目が私です)

岡 一太さん(箕作)

私はさかえスポーツクラブで、フットサルをしています。

フットサルクラブ発足11年目となりました。

私は、若い時からフットサルが好きで、仲間と楽しんできました。

子供たちからフットサルやりたい!と声上がり、楽しく体を動かそうということで始めました。さかえスポーツクラブにも所属させて頂き、子供たちと毎週楽しく活動をしています。練習だけでなく、サッカー観戦や、フットサル観戦も計画しています。

練習の見学や、観戦ツアーに参加して頂きフットサルを身近に感じてみてください。

お待ちしております。

村民広場

おおきくな〜れ



MER救急救命士になりたい

のあ
叶心さん(5歳)

人思いの心優しくて、明るく、元気な子です。
齋藤綾奈さん宅(切欠)

楽しくおいしく
食育推進!

親子お菓子作り教室



8月9日、民生課と協働で親子お菓子作り教室を行いました!講師はなんと飯山市のパティスリー・ヒラノの平野さん。小学校の先生のご協力も得て、呼びすることができました。季節の果物ということで、桃のパナコッタと、桃のクレープをつくりました。

子ども達は平野さんの手際にほれぼれ。見本を作るときにいい匂いが漂い、「おいしそう!」「早く食べたい!作りたい!」と声が上がっていました。親子で作ったパナコッタもプロのレシピ通りに作ると、きらきらと透き通り、おいしそう。「上手にできたね。」「意外と簡単でよかった」「今度家でも作りたい」と、親子の触れ合いも含めて楽しい会となりました。

今後も親子料理教室など開催していきたいと思いますので、ぜひご参加ください。



8月14日、白鳥の祭。後ろのシッポタンキが小林璃来さん

白鳥の祭 ～17歳の獅子舞～

小林 璃来

「人いないからやらなくちゃいけないって。頼まれてやらなきゃって。」獅子舞をやった理由を問うと、はにかみながらそう答えた。

17歳。白鳥の獅子舞は4年ぶりなので、初めての舞。今年は練習期間が短い上に都合もあり、延べ5日で本番となったそう。獅子舞が昔から好きで、小さいころ知人に譲ってもらった子供用の獅子をかぶり真似をしていたからこそ短い期間でもできた。

「最初から最後までやると体力がきつくて。はじめにバサバサやるところもそうだけど油単で腕上げ続けてるのが一番つらい。」「楽しかったな。練習してできるようになって、人に見られてるってのが入るっていうか。楽しかった。見に来てくれた友達もすげえな、よくやったなってめっちゃ言われます。」「と話してくれた。

今回白鳥では頭が20歳、シッポタンキが17歳と栄村中でもこれだけの若手が舞う集落は他にはない。

来年や再来年もまたやるか聞いたところ「やります。」と即答だった。「こんだけ暴れる獅子舞なかなかないから、毎年見に来てほしい。毎年見に来たいと思ってくれるぐらいやりたい。」と話してくれるその笑顔と真剣さに、美しく光る未来を感じた。

なんじゃこりゃ



志久見の方から連絡を受け、写真をいただくと実から葉っぱの生えたキュウリ。植物はすごいですね。

これを土に埋めるとキュウリからつるが伸びてくるのかな？

先日村民登山の下見で苗場山に登りました。雷の不安もありましたが当日は快晴で何とか濡れることもなく、安全に下山できました。当日は役場周辺でも急な暴風と雨・雷が降った日。

山小屋の方に聞くと、苗場山頂では、雷が縦ではなく横向きに落ちるとか。さすが標高2000m級。怖いですね。

ただやはりその中でも美しさはあり、夏の入道雲の白と晴天の青、そして湿原の緑と「映え」な一日を過ごしました。



今年のお盆は、毎年こんな感じだったなあ、とふと、思いました。帰省する人の多さや行われるまつり行事など、この数年やむを得ずできなかったことが、また再開できるように、楽しい雰囲気に戻ってきたなと感じました。いつも通りのお盆を過ごせたことが嬉しく、こうして思い過ごせたことに当たり前だけれど当たり前じゃなかったことに気付かされました。この先、またなにかあるか分かりませんが引き続き継続してできることは行い、加えて新たなこともできるようなと思うと、これからの一層楽しみです。

(通)

編集後記

今月の一句 ～栄村俳句会～

引き揚げの叔母の姿や敗戦忌
昆虫の集いの場なり女郎花

関谷貞子

草も木も弱り果ててる猛暑かな
秋の雲群青の空に漂えり

柳 静江

燕の仔秋澄む朝に出立す
カシオペア同じ夜空に稲光

豊田久美

甘酒のパワーに頼る酷暑かな
この猛暑早朝だけは活きている

杉浦恵子

